

雨よ降れ 作物よ稔れ

豊作を祈願する綴子太太鼓

八幡宮綴子神社の例大祭が7月14日と15日に行われ、奉納の当番町となった下町では、3張りの太太鼓を打ち鳴らしながら豊作を祈願しました。下町の最も大きな太鼓は直径3.71m。昭和61年には世界で最も大きな和太鼓としてギネスブックで認定された太鼓です。その大きさと雷鳴のような響きに、沿道の見物客も驚いていました。(2・3頁に関連記事)



広報 [No.57]

きたあきた



[1日.16日 月2回発行]

2007年

通称「太太鼓祭り」と呼ばれている八幡宮綴子神社（武内尊英宮司）の例大祭が7月14日・15日の2日間行われ、3張りの太太鼓を打ち鳴らし豊作を祈願しました。そのようすをご紹介します。

太太鼓を打ち鳴らし豊作を祈願 綴子・八幡宮綴子神社例大祭

◇7月14・15日



お祭りは、今から約七百年前の弘長2年（西暦1262年）ころから始まったと伝えられています。当時の綴子村は灌漑用水の不足に悩んでいました。そのため雨乞いの神事として天に届くような大きな音を轟かせる大きな太鼓が作られ、明治の末期にはすでに直径6尺（1.8メートル）ほどであったといわれています。

神社への奉納行事はかつて、上町・下町両集落が合同で行っていましたが、奉納の先陣争いを張りあい、けが人が出るほどでした。そのため昭和の始めからは、両集落が一年交

代で奉納することになり、今度は太鼓の大きさを競い合うようになりました。昭和6年には下町が2.10mで上町の太鼓は直径2.16mでしたが、以後交互に新調・改造を行ない、現在では両集落とも最大の太鼓は直径が4m近い巨大なものになっています。

今年の当番町は下町。下町の太太鼓は最も大きなものが直径3.71mで昭和61年、世界一大きな和太鼓としてギネスブックで認定されました。また2番目に大きなものでも3.44mあります。また、奉納は出陣行列の形式で行

われており、上町・下町両町が徳川方と豊臣方に分れて1年交代で奉納を行います。

本祭りの15日は、取り仕切り役の太夫と「ヤツパレ」といわれる棒術の使い手を先頭に100人あまりの出陣行列が集落内を午前11時過ぎに出発、3張りの太太鼓を打ち鳴らしながら上町にある綴子神社に向かい、地元の人たちや観光客が見守る境内で奉納行事を行いました。

境内では、露払い太夫の口上で始まり、子どもと大人による勇壮な獅子踊りが奉納行事の口火を切りました。獅子踊りは、頭に獅子頭をつけた装束で小太鼓を打ち鳴らしながら



奴踊り（子ども）の采配役「中奴」

▲勇壮な「獅子踊り」

◀子ども獅子も一生懸命



鳥居をくぐり神社境内に入る行列

◀境内での奉納儀式で口上を述べる露払い太夫



▼作況を占う「湯立ての神事」。今年は「平年作以上、ただし風に気をつけて」とのご託宣



3人で踊ります。境内の中を激しく動き回る踊りは、体力の消耗も激しく、10分ほどの演技が終わると、見物客からも大きな拍手を送っていました。

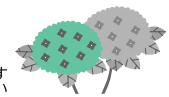
続いて、子ども会による奴踊りがかわいらしさを観衆の目を引くと、トリを取った大人の奴が軽快な所作で幾つもの演目を鮮やかに決め、満場の拍手を受けていました。

神社境内での奉納儀式のあと、各芸能は集落内の数カ所で披露され、伝統の演技にたくさんのお花（寄付）が上がついていました。

また、奉納行事の前に神社境内で行われたのが作占いの「湯立ての神事」。大鍋にお湯を沸騰させ、神職や氏子がワラの束でかきまわして立つ湯の花（しぶき）の加減で作物の作況を判断します。今年は「平年作以上」との託宣が出ました。



露払い太夫、ヤツパレを先頭に太太鼓を従え、集落内を綴子神社に向う出陣行列



あじさいを愛でイベントを楽しむ

▽翠雲公園あじさいまつり ▽鷹巣中央公園あじさいの丘交流会

7月中旬、市の花「あじさい」が見頃を迎え、あじさいを鑑賞する交流会やイベントが行われました。



7月20日に開かれたのは鷹巣町婦人団体連絡協議会(中嶋喜代会長)主催による鷹巣中央公園の「あじさいの丘交流会」。雨のため公園内の「青葉荘」で開かれ、会員ら約100人が思いを花に寄せ、交流を深めました。

また、「合川あじさいまつり」が7月22日、三木田地区の翠雲公園で開催され、市内外から訪れた見物客が、見頃を迎えた色鮮やかなあじさいの鑑賞と、歌謡ショーやゲーム、流しそうめんなどのイベントを楽しみました。

翠雲公園は昭和63年から整備が進められ、現在では約11haの敷地に9種類2500株のあじさいが植栽されています。まつりは同公園をPRしようと実行委員会(北林久則委員長)の主催で開かれているもので、今年も、山村留学まどび学園太鼓で始まり、サイコロゲームやウルトラマナゲーム、あいかわ保育園の園児による野点など盛りだくさんのイベントが繰り広げられました。

また、スペシャルイベントには、地元有志のバンド「あじさいプロジェクト」、「鷹巣祇園太鼓」、ヤマトセ秋田祭りに参加している「ヤマトセ秋田酔楽天」、「二ツ井恋舞」などが出演。迫力ある演奏と躍動感あふれる踊りに会場からは歓声が上がっていました。



幼保連携型施設が発足

認定こども園「しゃろーむ」



私立鷹巣教会幼稚園と鷹巣保育園は、県の認定を受け、今年4月から、幼保連携型「認定こども園しゃろーむ」として新しくスタートしました。

沿革

鷹巣教会幼稚園と鷹巣保育園は、一九四一年(昭和16年)、鷹巣教会牧師小林寿雄・操夫妻によって始められた戦時託児所が前身。当時は保育施設のさがけでした。その後、保育制度の整備に伴い、一九五四年、保育園と幼稚園に枝分かれたという経緯を持つ二つの保育・教育施設です。以後、園庭を共有しながら、それぞれの施設で事業が展開されてきました。

■保護者ニーズの多様化に対応した認定子ども園

就学前の子供に対する教育及び保育施設には、幼稚園と保育所があります。幼稚園は満3歳児からを対象に、1日4時間を標準として保育を行います。一方、保育所は共働き家庭など家庭で子どもを養育できない「保育にかける」0歳児からを対象

に保育を行う福祉施設です。

保育を望む場合、共働きの間は保育所でもいったん仕事をやめると幼稚園へ移らなくてはなりません。そのたびに子どもは新しい環境に置かれることになり「就労形態が変わっても継続利用できないものか」との声も出ていました。

このような背景から幼稚園と保育園の双方の利点を併せもつ施設として「認定こども園」が国の制度として誕生しました。

■「しゃろーむ」の保育は

短時間部(幼稚園)と長時間部(保育園)の子どもたちが一緒の部屋ですぐし、同じ保育を受け、園の行事も一緒にを行います。保護者の就労によって、保育園と幼稚園を行き来することなく、継続的に同じ保育を受けることができます。

H20年4月 リニューアル開校

県立鷹巣技術専門学校 ― 選考試験日は11月22日

県立鷹巣技術専門学校が平成20年4月、リニューアル開校します。

同校は、職業能力開発促進法に基づき技能労働者を養成する公共の職業能力開発施設で、秋田県が運営しています。

一般入校選考試験を次のとおり実施します。詳細については、同校までお問い合わせください。

(問) ☎ 62-1626

■選考試験日

▽受付

平成19年10月15日(月)

平成19年11月5日(月)

▽選考日

平成19年11月22日(木)

【募集コース】

■高卒コース

自動車整備科

▽期間／2年 ▽定員／20人

▽主な内容

2級自動車整備士養成施設で、2年間を通じて豊富な教材とゆとりある時間で2級自動車整備士に必要なメカニズムに充分対応できます。



■離転職者コース
(※ハローワークの受講指示が必要です。)

建設機械運転科

▽期間／6ヵ月

▽定員／20人

▽主な内容

各種建設機械の運転、施工、保守点検に関する知識・技能の習得と資格の取得により、高度な技術者を育成します。



■地域子育てセンターの展開

入園していないお子さんがいるご家庭を対象に、「親子のつどいの場を提供」「サークル活動の援助」「子育て相談」「子育て講座」など地域の子育て支援を行います。入園していないお子さんの一時保育も実施しています。

■園舎の改築について

「しゃろーむ」は、幼保連携型施設として現在地に新たに園舎を建設

します(保育園部分が中心)。

国庫補助事業として、現保育園を解体し8月中旬から改築工事に着手し、翌年の2月下旬には完成を予定しています。建設工事中は、現鷹巣教会幼稚園等を仮設園舎として使用します。

入園手続きなど詳しく知りたい方

は、お気軽に園までご相談ください。

◎お問い合わせ

☎ 62-1049



認定子ども園「しゃろーむ」の概要

区分	短時間部(幼稚園)	長時間部(保育園)
施設名称	鷹巣教会幼稚園	鷹巣保育園
所在地等	北秋田市東横町10-34 (幼☎62-1049/保☎62-1249)	
設置者 責任者	社会福祉法人鷹巣地の塩会 認定こども園 しゃろーむ	理事長 丹波 望 園長 岡村 宣
対象年齢	3歳~就学前 (希望に応じ満3歳児)	0歳~就学前
定員	50人	90人
給食	おかず給食(主食持参) 月・火・木・金 完全給食(主食を含む) 水・土	
開設時間	保育時間 (登園時間7:00~8:30)	7:00~18:00
	預かり保育 延長保育	14:00~19:00 18:00~19:00
保育料	25,000円	市の保育料基準と同じ
休園日	土・日・祝祭日・ 年始・長期休業	日・祝祭日・年始

今後も魅力的な企画を検討

内陸線再生支援協議会より

(問) 同協議会へ阿仁支所内へ ☎ 82・2111

年々利用者が減少していく内

陸線ですが、皆さんが内陸線を利用しやすいように、様々な団体と共同で各種企画を計画しています。その中のいくつかを紹介します。

■内陸線おばけやしき

内陸線を盛り上げようと、各団体からメンバーが集まり、夏真っ盛りの9日間、内陸線阿仁合駅前倉庫で、内陸線おばけやしきを開催することになりました。

演技指導は「劇団わらび座」。本格的？な恐怖が味わえるかはわかりませんが、お化けたち一同、家族、カップル等、多くのご来場を、お待ちしております。

期間 7月28日(土)～8月5日(日)

時間 ①午前10時～午後1時30分

②午後2時30分～午後5時

入場料 小学生以上 500円(内陸線利用者は400円)

お問い合わせ 観光案内所 四季美術館

☎ 75・3355



▲大好評だったホテル列車(6月29・30日、7月6・7日に運行)

■ほたる列車発進!

内陸線では、ホテルの里づくり事業の一環として、「臨時列車ホテル号」を6月29・30日、7月6・7日の4日間運行しました。ホテルは社員が育て、沿線の一部に放流したものの絶好の観賞ポイントである桂瀬駅そばの白坂踏切付近では、約3分間列車を止め、社内を暗くしてのホタル観賞。はじめての試みでしたが、列車の車窓からはホテルの光が見え、乗客の皆さんたちは幻想的な光景に魅入られていました。また、社員による手作りのホテルの紙芝居も大変好評でした。

■内陸線専務に竹村氏が就任

秋田内陸縦貫鉄道の株主総会が6月27日、阿仁支所で開かれ、取締役会で県職員の竹村寧氏が代表取締役専務に選任されました。

竹村氏は「内陸線は再生計画の途上にある。存続に向けた努力を第一目標に、経営に力を注ぎたい。」と抱負を述べました。

竹村氏は平成14年には建設交通政策課主幹兼交通企画鉄道班長として三セク鉄道の指導などを担当。また、秋田・韓国交流促進チームリーダーなどを歴任しています。昨年4月からは建築住宅課政策監。

■アクセスパンフを作成

利用者や観光客からの様々な意見の中でも、特に聞かれるのが、



各駅から目的地までのアクセスパンフ

「駅に着いてから目的地までの足がない」など、駅からのアクセスについての不満です。そこで、支援協議会では各団体の協力を得、昨年は阿仁マタギ駅から安の滝間の乗合いタクシーの運行が始まりました。今年は7月から松葉駅→田沢湖経由→田沢湖駅間の乗合いタクシーが運行されることになりました。ほかにもいくつかものアクセス方法がありますが、あまり周知されていない状況でした。

そこで、支援協議会では、「秋田内陸線駅からアクセス」という内陸線沿線の2次アクセスを網羅し



各駅から目的地までのアクセスパンフ

たパンフレットを作成し、首都圏の旅行代理店や、観光関係者へ配布しているところです。

このパンフレットには、アクセスのみならず、駅周辺の観光スポットや温泉施設の紹介もありますので、是非一度ご覧下さい。総合政策課、商工観光課、四季美術館の窓口などにおいてあります。

■秋田・内陸回遊バス発売中

JR東日本より秋田・内陸回遊バスが発売されています。

この切符は内陸線全線、奥羽本線(鷹巣駅→田沢湖駅)の区間2日間乗り降り自由で、大人2000円、

こども1000円と非常にお得になっています。

通常ですと鷹巣→秋田の往復が2800円、鷹巣→角館までの往復は3240円です。特に内陸線の場合急行料金も含ましますのでいかに買い得かがわかります(期間は9月30日までとなっています)。

■今後の取り組みについて

再生支援協議会では、乗車促進運動の一環として、今後も魅力的な企画列車や、乗車率の下がる冬期間をカバーする企画を検討しています。これからも沿線の市村が協同で内陸線を盛り上げていくよう努力していきますが、やはり、何といっても、内陸線は皆さんの乗車が重要です。地域の皆さんの協力なくして存続できませんので、今後とも皆さんのご協力をお願いします。

たけかぜ
本市出身 幕内力士 **豪風関** もやってくる



会場 大館市上台野字稲荷台1-1

大館樹海ドーム

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてご来場ください

開場: 8時 打出し(終了): 15時

■主催

大相撲北秋田実行委員会

■入場券料金

タマリ席 10,000 円 (1名分)
マス席 32,000 円 (4名分)
マス席S一人席 8,000 円 (1名分)
マス席A 24,000 円 (4名分)
マス席B 20,000 円 (4名分)
スタンド席 4,000 円 (1名分)
スタンド席高校生以下 1,000 円 (1名分)

※マス席を3名以下で利用される場合は「マス席一人席」をお買い求め下さい

■入場券取扱所(北秋田市・大館市)

いとく鷹巣南店、大館SC、大館樹海ドーム

■興業内容(予定)

▽開場8:00～公開稽古・人気力士とちびっこの稽古▽11:00～格段の取り組み・お好み(初っ切り、相撲甚句ほか)▽13:30～幕内・横綱土俵入り▽終了15:00(弓取式)

■お問い合わせ■

大館樹海ドーム内チケット事務局

0186-45-2500

市長日誌

◇ 7月1日～15日

7月1日(日)▽財団法人日本民謡協会平成19年度(第28回)「民謡・民舞秋田県連合大会」であいさつ

7月2日(月)▽一般国道103号改築促進期成同盟会ほか合同総会に出席▽北秋田市建設業協会総会に出席

7月3日(火)▽北秋田市行政協力員全体会議(鷹巣地区)に出席▽7月定例記者会見を実施

7月4日(水)▽道路整備促進期成同盟会全国協議会広報委員会に出席(東京都)

7月5日(木)▽北秋田市行政協力員全体会議(森吉地区)に出席

7月6日(金)▽北秋田市行政協力員全体会議(阿仁地区)に出席

7月7日(土)▽品目横断経営安定対策記念ソフトボール大会開会式に出席▽全国フェミニスト議員連盟「夏合宿in秋田」であいさつ

7月9日(月)▽秋田内陸線再生支援協議会に出席

7月10日(火)▽東北農政局と市町村長との懇談会に出席▽自殺予防トップセミナーに出席し北秋田市の事例を報告(秋田市)

7月11日(水)▽北秋中央病院運営協議会に出席

7月12日(木)▽北秋田市周辺衛生施設組合管理者会議に出席▽秋田県自治体病院開設者協議会及び協議会秋田県支部合同総会に出席(秋田市)

7月13日(金)▽秋田国際木彫シンポジウム実行委員会設立総会に出席(秋田市)▽鷹巣医師団定例医談会に出席

7月14日(土)▽第16回北秋田市米代川花火大会に参加



鷹巣地区行政協力委員会全体会議であいさつする岸部市長(7月3日、中央公民館)



▲認定子ども園しゃろーむで園児たちから大歓迎を受ける森っち

「森っち」がデビュー

～秋田県が着ぐるみを製作

このほど秋田県が製作した第59回全国植樹祭のシンボル「森っち」の着ぐるみが公開され、本市でも子どもたちの前や市役所で「デビュー」のあいさつをしました。着ぐるみはイラストのイメージに合わせて、頭部と胴体が丸みのある親しみのあるデザインで、北海道苫小牧市で開かれた第58回全国植樹祭に合わせて製作され、先行デビューしていましたが、秋田県ではこの日が初披露となりました。幼保連携施設「認定子ども園しゃろーむ（岡村宣園長）」を訪れ、園児たちに大歓迎されました。

元気に大きくなってね

～大阿仁小児童がイワナの放流



▲小さな稚魚をやさしく水面に放流する児童たち

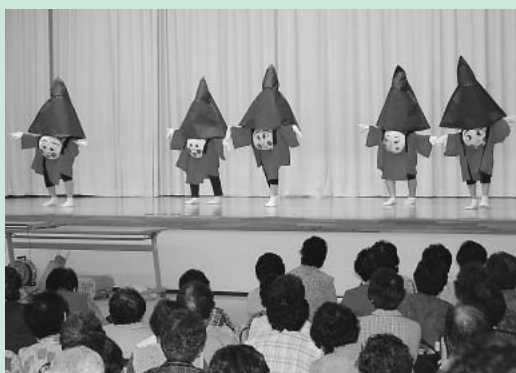
7月10日、大阿仁小学校の1年から3年までの児童24人が、カミナイ川にイワナの稚魚3000匹を放流しました。

稚魚の入ったバケツを手に川岸に並んだ児童らは、稚魚をいたわりながらそっと川に吸い込ませるように放流した後、水中を覗いて稚魚を確認すると「元気だね」と声をかけていました。

放流事業は、阿仁川漁協（松橋三郎組合長）と同漁協阿仁支部が行ったもので、この日は昨年の秋に孵化し体長5センチ程に育ったイワナの稚魚2万3千匹が5ヶ所の川に放流されました。

演芸と健康体操で楽しく交流

～市老人クラブ「お楽しみ交流大会」



▲ステージでは、各支部有志による踊りや民謡の熱演に、会場からのたくさんの拍手で交流を深めました。

市老人クラブ連合会女性委員会（鈴木昭子委員長）のお楽しみ交流大会が7月13日、合川農村環境改善センターで開催され、約350人の会員らが参加し、民謡や踊りを楽しみながら交流を深めました。開会式で鈴木委員長が「歌と踊りでたくさん笑って、楽しい一日にしてほしい」とあいさつし、その後行われたステージ発表では、各支部有志による踊りや民謡が披露され、会場からは盛んに拍手が送られていました。この交流大会は、手軽にできる健康体操をプログラムに組み入れるなど、だれでも気軽に参加できる催しとして、同クラブ女性委員会が初開催したものです。

熊の彫刻作品を市に寄贈

～市鷹巣出身彫刻家・伊藤さん

本市出身の彫刻家・伊藤信直氏（79）＝東京都八王子市＝から市に寄贈された熊の彫刻が9日、伊藤氏の弟で同板橋区在住の強美さん（66）によって本市に運ばれ、贈呈されました。伊藤さんは昭和3年本市住吉町生まれ。昭和31年、武蔵野美術学校（現大学）を卒業後、二紀展、日本芸術家展など数々の展覧会で彫刻作品が入賞されています。

強美さんは、「来年80歳を迎えることを機に、寄贈を思い立ったもので、市民の皆さんに喜んでいただければ幸い」と信直さんの思いを岸部市長に伝えていました。

彫刻作品は市文化会館に展示されています。



▶寄贈された彫刻作品を前に、左から信直氏の弟・強美さん、東京旧鷹巣会事務局長・小市哲子さん、岸部市長

ロシアの子どもたちと異文化交流

～ハバロフスクから12名の交流団



▲日ロサミットで活発な意見交換のあと、みんなで記念写真！

ロシア・ハバロフスク地方から子どもたちの交流団が7月19日、本市を訪れ、市長を表敬訪問したほか、地元の中学生らと交流を行いました。

ハバロフスクとの交流は平成元年、旧合川町で児童の絵画と野球道具をロシアに寄付したことがきっかけとなって始まりました。

一行は市長を表敬訪問の後、交流を続けている合川中学校を訪れ、ランチルームで給食会に参加したあと、生徒会代表との「日ロサミット」では日ロの文化などについて意見を交わしました。サミットのあとは盆踊りを体験したほか、ロシアの舞踊団に所属している交流団の子どもたちが民族舞踊を披露し、盛んな拍手を浴びていました。

幻想的な「ホタルの光」舞う

～内陸線ホタル列車運行

内陸線の車窓から、ホタルが飛び交う景色を眺めてもらうと臨時列車「ホタル号」が6月末から7月始めにかけて運行されました。秋田内陸縦貫鉄道では、2年前から「ホタルの里」づくり事業に取り組み、今年の4月には白坂地区の内陸線沿いの小川へホタルの幼虫を放流しています。

ホタル号では、社員が紙芝居を使いホタルの説明をするなど車内はホタルムード一色に、白坂の観賞ポイントで停車し消灯されると、乗客は一斉に窓から身を乗り出し、歓声をあげながらホタルが放つ幻想的な光に見入っていました。放流から約80日、初夏の夜空に舞う美しい光となり人々を魅了しました。

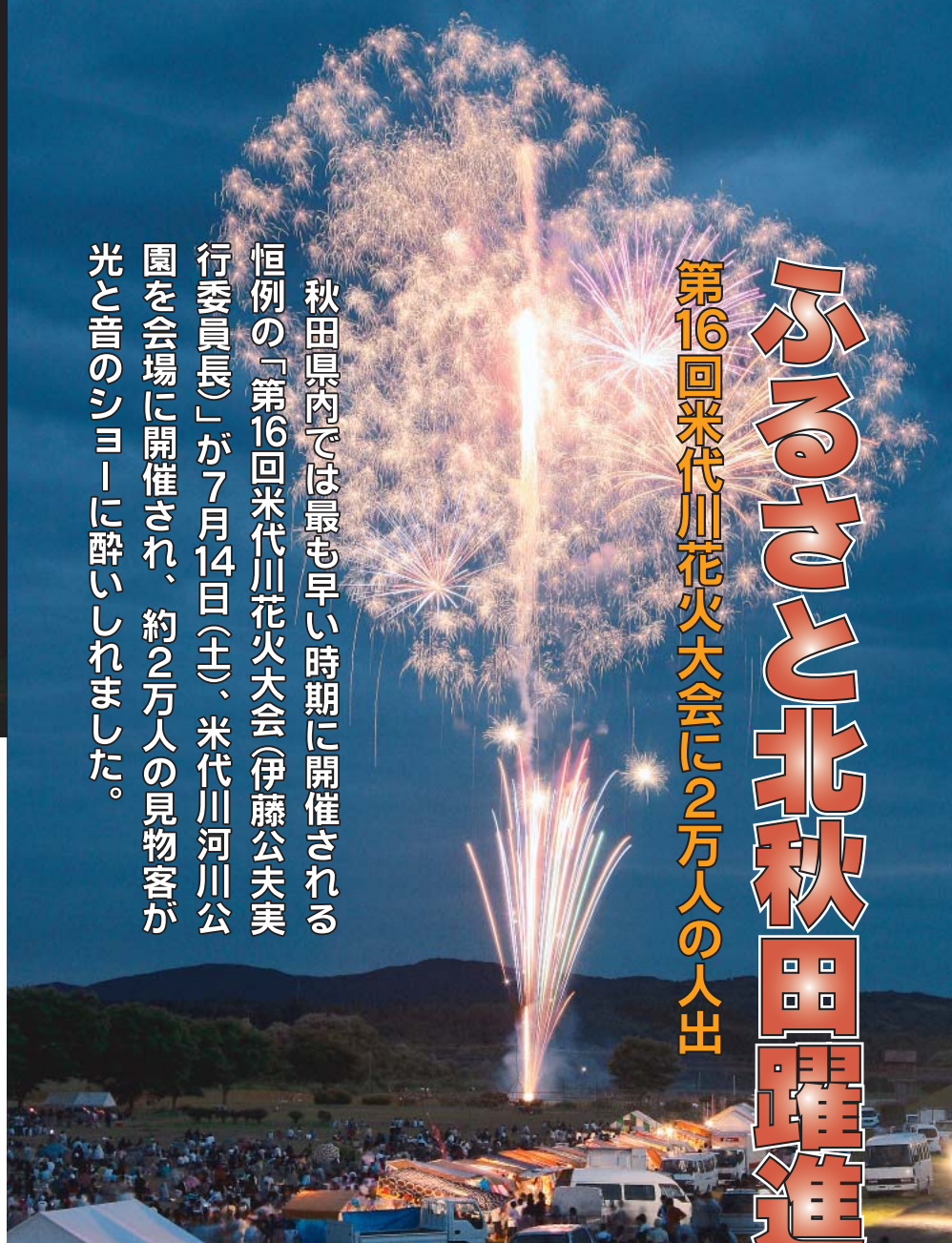


▲車内では、ホタルの生態などを学習しながら鑑賞ポイントに向かう

ふるさと北秋田躍進の輝き

第16回米代川花火大会に2万人の人数

秋田県内では最も早い時期に開催される恒例の「第16回米代川花火大会(伊藤公夫実行委員長)」が7月14日(土)、米代川河川公園を会場に開催され、約2万人の見物客が光と音のショーに酔いしれました。



現在の花火大会は、昭和の合併以前の旧鷹巣町で開かれていた花火大会を鷹巣町観光協会(現北秋田市観光協会)が平成3年、鷹巣中央公園桜まつりのメインイベントとして36年ぶりに復活させ、その後会場を米代川河川敷に移して開催されているもの。最近では打ち上げられる花火の数も増え、県内では大曲、能代の花火大会に次ぐ規模となっています。今年は例年より2割ほど多い3千5百発が打ち上げられました。

情からこれまで主催してきた市観光協会が6月中旬に中止を決めたため、開催が危ぶまれました。このため、これまで市民に親しまれてきた花火大会の火を消したくないと市民有志が実行委員会を結成、準備期間が約1カ月ほどしかなかったものの精力的に活動を展開、町内会や企業、各団体など多くの協賛を得て開催にこぎつけたものです。

大会では4号から10号の割物花火、華やかな大小のスターマイン(連射花火)などが次々と打ち上げられ、漆黒の夜空を華やかに彩りました。また、宝石や蝶、扇の形に開く造形花火なども見物客を楽しませました。このほか、高野尻万灯火会の全面協力での火文字の演出にも大きな拍手が沸き起こっていました。

▲高野尻万灯火会による火文字の演出。「みんなで守ろう内陸線」の前を列車がとことこ進みました

北秋田の夏を
彩る
光の造形

漆黒の夜空をパステルカラーで鮮やかに彩ります



花や扇の形に開くもの、不規則に変化するユニークな花火の数々。また、間近にとどろく轟音も迫力満点。▲▼





▲小林さんの制作現場。今年のポスターのモデルとなった芸能は根子番楽の演目「翁舞」。昔の映画ポスターのように原色を使った大胆な色使いが目を引きま

完成したポスター▶



地域に伝承されている民俗芸能を広く市民に公開し伝承者の意欲を高め技術の向上を図ることを目的とした「第2回北秋田市民俗芸能大会」が8月26日(日)、市文化会館で開催されます。昨年に続きこのイベントのポスターの原画を制作したのは本市森吉の小林啓行さん。かつて米内沢にあった「米内沢劇場」で昭和30年初頭から洋画のポスターを約10年間描き続けました。最盛期には3、4日で70枚から80枚ものポスターを制作し、上小阿仁、阿仁、合川に配布したそうです。

原画制作はもと映画館の職人さん

第2回「北秋田市民俗芸能大会」ポスター

学びの広場

- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

北秋田市花いっぱい運動推進協議会(松岡福太郎会長)では、6月23・24日の2日間、花であふれた美しいまちづくりのために、太田フラワーセンター(松尾絢子代表)で花の苗を販売しました。

今年販売したのはマリーゴールド(黄・オレンジ)、サルビア(赤)、ビクトリアブルーの4種類。両日とも爽やかな晴天にも恵まれ自治会、町内会、子ども会、老人クラブの方など沢山の方が購入に訪れました。いずれの花も開花期は夏から秋にかけて。沿道や庭

花であふれた美しい街づくりを

市民に花の苗を販売～花いっぱい運動推進協



◀心をこめて花の苗を育てる太田フラワーセンターの皆さん

先に咲いた花は、秋に開かれるわか杉国体で全国から訪れる選手や関係者を美しく迎えてくれそうです。

大空の空気をたくさん吸って

中央公民館講座「ハツラツ健康倶楽部」

第2回目の「ハツラツ健康倶楽部」が6月28日開催され、25人の参加者が花でいっぱいの森吉山(標高1,454.2m)の山歩きを楽しみました。

お天気に恵まれたこの日は、まず阿仁のゴンドラで新緑の山腹を眺めながら8号目の山頂駅舎へ。ここからゆっくりと阿仁避難小屋までのウォーキング。昼食後は、森吉神社へ立ち寄り往復約2時間程、澄んだ空気を吸いながら心地よい汗を流しました。

登山道沿いのお花畑も観賞しながら会話も弾み、「今



◀澄んだ空気を吸いながら山歩きを楽しんだ「ハツラツ健康倶楽部」

度来るときは、友達や家族などとも一緒に来たい」などと、みなさんととても満足されたようすでした。

懐かしのメロディーを合唱

第9回「思い出の歌喫茶ひまわり」

歌を楽しむ自主サークル「第9回思い出の歌喫茶ひまわり」が7月1日、中央公民館で開催され、ホールに歌声の輪が広がりました。

当日はサークルの会員ほか大館市からも歌好きの方が参加、「千の風になって」など古今の名曲20曲あまりを生バンドの演奏で歌いました。

会場は、各テーブルに実行委員手作りのお菓子なども出されアットホームなムード。歌のほかにレクダン



◀歌やダンスで心も身体もリフレッシュした「思い出の歌喫茶」

スで輪になって踊るなど笑い声も飛び交う楽しい時間を過ごしました。

では、7月2、4日、参加者201人

高年齢者講座「高鷹大学」

市内探訪で貴重な体験



▲伊勢堂岱遺跡の体験学習で発掘作業に従事した4人の鷹農生

鷹農生が伊勢堂岱遺跡で体験学習

鷹農生が伊勢堂岱遺跡で体験学習

文化財保護の大切さを実感

鷹農生が伊勢堂岱遺跡で体験学習

鷹農生が伊勢堂岱遺跡で体験学習

鷹農生が伊勢堂岱遺跡で体験学習

鷹農生が伊勢堂岱遺跡で体験学習

鷹農生が伊勢堂岱遺跡で体験学習



▲森吉山ダムの工事現場では、巨大な工事用ダンプの運転席試乗など貴重な体験をしました。

※19年度から入学年齢55歳以上

が3日に分かれて市内探訪を行い、昨年と同じ「森吉山ダム」「阿仁の花しゅうぶ園」「浜辺の歌音楽館」の3カ所を訪れました。森吉山ダムの工事現場では、参加者全員がヘルメット姿になり、工事担当者の案内で現場内を見学。モーターブール(工事用車両たまり場)では、重量46トンの工事用ダンプ運転席に試乗させてもらうなど貴重な体験をしました。阿仁の花しゅうぶ園では、130種類約100万本の花しゅうぶを眺めながら昼食をとりました。浜辺の歌音楽館では、「コールもりよし合唱団」によるミニコンサートを聴き、ハーモニ―豊かな美声に心をいやされました。

健康づくり標語

めざそう！明るく元気で大往生
(奈良正人氏)

■心の健康講座（第2回目）

日時 8月30日(木) 13:30～15:30
場所 森吉コミュニティセンター
内容 講演 「うつ」の理解とその対応
講師 長信田の森診療クリニック
精神保健福祉士 水野淳一郎氏
申込締切 8月16日(木)
問合せ 市保健センター ☎62-6 6 6 6

■子育てサポーター養成講習会

子育てサポーターは、子育て中の親が一時的に子どもを預かってほしい時、引き受け手となる保育の基礎的な知識をもった「保育ボランティア」です。
保育実習や救命救急実習等の10科目24時間の講習を行います。全日程を受講できる意欲のある方なら誰でも受講できます。
場所 市交流センター
日程 概ね10時～15時
9月5日、12日、19日、26日
10月10日、17日(毎週水曜日)
定員 40名程度
受講料 5,000円(テキスト代込み)
申込締切 8月20日(月)
問合せ 市みらい子育てネットあきた ☎018-863-8781

■子育てサークル

時間 10:00～11:30

サークル	日程	会場	内容
めだか教室	10日	空港公園	園庭で遊ぶ
みんなおいで	21日	森吉地区各保育園	保育園開放日
ふれあい広場	23日	合川保健センター	お話・て遊び どんどん
親子教室	2日	大阿仁保育園	みんなでスイカ割り

問合せ 市保健センター ☎62-6 6 6 6

■健康相談

時間 9時30分～11時30分
日程 市保健センター 8日(水)
合川保健センター 6日(月)
森吉保健センター 17日(金)

問合せ 市保健センター ☎62-6 6 6 6

※記入用紙があり手続き終了まで30～40分かかります。余裕をもっておいで下さい。

※13日～16日は除く。

市保健センター 毎週月曜日
森吉支所 毎週火曜日
合川保健センター 毎週水曜日
阿仁支所 毎週木曜日

健康

■母子健康手帳交付

時間 9時30分～12時
日程 市保健センター 毎週月曜日

阿仁支所 9日(木)
内容 健康相談、血圧測定等
持ち物 健康手帳
(ない方は相談時にお渡しします)
問合せ 市保健センター ☎62-6 6 6 6

■献血日程

8月21日(火) 全血
10時～11時50分 合川町商工会
12時～13時 東洋精箔(株)
14時～16時30分 愛生園

■精神保健相談・老人精神保健相談
及びアルコール健康相談(要予約)

期日 8月16日(木)
場所 鷹巣阿仁福祉環境部2階相談室
受付時間 15時～16時
相談時間 15時～17時
相談医師 保健所嘱託医
申込先 鷹巣阿仁福祉環境部 ☎62-1165

介護予防ボランティア募集します

保健センターで実施する介護予防事業に協力してもらうボランティアを育成するために、介護予防運動・口腔機能・食生活・心の健康づくり等を学習します。

日時	場所	実施内容
8月27日(月) 13:00～15:30	市保健センター	○趣旨説明 ○運動指導 ・ドンパン体操 ・フットケア ・しなやかウェーブ
9月21日(金) 10:00～15:00	四季美館	○運動実技・交流(前野地区・小又地区高齢者健康教室参加者) ・講話「食生活について」 ・講演「ストレスと心の健康」
11月11日(日) 9:30～12:30	鷹巣体育館	健康スポーツフェスタ参加
11月26日(月) 13:00～15:00	市保健センター	高齢者健康づくり普及員研修 ・ドンパン体操 ・しなやかウェーブ
12月21日(木) 13:00～15:00	市保健センター	○講演「口腔機能について」 ○運動実技

募集人数 30名 申込期限 8月9日(木)

問合せ 市保健センター ☎62-6666

お知らせ

■『夏休み親子クッキング講座』

日時 8月23日(木)
9時30分～13時
場所 中央公民館 調理室
講師 料理研究家 田村弘子さん
内容 夏の食材を使った料理とデザート
対象 小学生と保護者(祖父母可)
定員 16組
材料費 1,000円程度
持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具
申込期間 8月3日(金)～8月10日(金)
※申込み多数の場合は抽選となります。
申込み・問合せ 中央公民館 ☎62-1130

■『百人一首の世界』

日時 8月10日(金) 13時30分
場所 中央公民館 1階ホール
講師 東洋大学教授 高城 功夫氏
内容 小倉百人一首の誕生と展開について、その文化的な意義などを解説します。
受講料 無料
受講申込 会場の都合上、事前に申込みください。
締切 8月8日(水)
申込み・問合せ 中央公民館 ☎62-1130



あきた県民カレッジ～受講者募集～

森吉山から広がる 豊かな自然の宝庫北秋田

主会場 市交流センター※現地学習あり (2コマ)

期 日	テ ー マ
9月15日(土) 無料	開講式 オリエンテーション 記念対談「ファインダーから見た森吉山」
10月13日(土) 特別日程	【現地学習Ⅰ】《紅葉紀行》「森吉山の自然を体験」～阿仁のゴンドラで行く花の百名山森吉山～
10月27日(土) 特別日程	【現地学習Ⅱ】《晩秋の森吉山麓巡り》「森吉山ダムの魅力発見と史跡巡り」～豊かな自然の調和のとれた開発を目指して～
11月17日(土)	森吉山麓で生きる人々 part1 自然との共生～山の主 熊の生態を探る～
	森吉山麓で生きる人々 part2 ～マタギの食文化に触れる～
11月24日(土)	豊かな自然が生み出した「郷土の民話を聞く」 豊かな自然との共存を目指して ～県外出身者から見た「北秋田の魅力」～

講習料 3,200円 (個別講習もできます1コマ400円)
申込み 各公民館にある申込用紙に記入 定員 50名
問合せ あきた県民カレッジ事務局 ☎018-865-1171

■公民館

中央公民館 ☎62-1130
【ロビー展】 ビーズアクセサリー
8・9(木)観劇会「君がいるから」=11:00～12:00※小学生対象入場無料(先着150名)
合川公民館 ☎78-2114
【ロビー展】 万灯火写真展
8・14(火)合川まと火・ふるさとまつり
森吉公民館 ☎72-3259
【サロン展】 絵手紙の会(1日～31日)
8・1(水)・8(水)・22(水)

夏休み自習室=9:00～17:00
8・3(金)・10(金)・17(金)
ちびっこチャレンジクラブ=10:00～12:00
阿仁公民館 ☎82-2220
【ロビー展】
合川公民館「刺し子講座作品展」
8・8(水)俳句勉強会=13:30～15:00
10(金)囲碁同好会=13:00～16:00

■文化会館

▼8・4(土)第5回ジュニアピアノコンクール県北地区大会=9:30～
▼5(日)ヒダノ修一未来の太鼓コンサート=15:00～
▼11(土)映画「俺は君のためにこそ死ににいく」=①11:30～ ②14:00～
▼15(水)北秋田市成人式
▼18(土)おはなしどんどこ=14:00～

■スポーツ

▼8・3(金)合川少年球技大会(野球)=合川球場/[同](バスケット)=合川体育館
▼3(金)～5(日)第11回東北軟式野球学童少年選手権大会=中央公園野球場・森吉球場
▼5(日)市ソフトボール協会一般男子選手権大会=河川敷野球・ソフトボール場
▼5(日)第3回オープンダブルス大会(バドミントン)=鷹巣体育館
▼9(木)～10(金)校外生活球技大会(野球)=森吉球場/[同](ミニバスケット)=森吉スポーツセンター
▼15(水)～17(金)全県高校選抜女子選手権大会=河川敷野球・ソフトボール場
▼18(土)～19(日)県北地区高校新人1年生大会バドミントン競技=鷹巣体育館

雇用保険制度が
10月から大きく変わります

○基本手当の受給資格要件が変わり、被保険者期間が12ヵ月以上（各月11日以上）必要。倒産・解雇等により離職された方は6ヵ月以上（各月11日以上）必要。
○特例一時金の給付額が40日分に変更。
○育児休業給付の給付率が50％に変更。
○教育訓練給付の要件等が被保険者期間3年以上20％（上限10万円）に一本化。また、初回に限り、同1年以上で受給可能。

問合せ
ハローワーク鷹巣 ☎60-1586

法テラス

身近な法的トラブル、解決の道案内をいたします。お金の貸し借りや悪徳商法、住まいや不動産、夫婦関係や相続、交通事故・人身事故、犯罪被害などの様々なトラブルについて、解決に役立つ法制度や最適な相談窓口を無料で紹介します。

相談電話
おなやみなし
0570-078374

平日 9:00～21:00
土曜日 9:00～17:00

◎お問い合わせ
日本司法支援センター秋田地方事務所
☎050-3383-5550
※法テラスは国によって設立された日本司法支援センターの愛称です。

平成19年開催
秋田わか杉国体
北秋田市は、バレーボール、フェンシング、山岳、アーチェリーの会場です

平成20年春季開催
第59回 全国植樹祭
テーマ「手をつなごう 森と水とわたしたち」
会場 北秋田市「北欧の杜公園」

■「グリーントーク」参加者募集
県では「水と緑の森づくり税」の検討を進めています。この内容について地域の皆さまに説明し、よりよい制度とするためご意見いただきますので、多数の参加をお願いします。
日時 8月7日（水） 18時～20時
場所 市交流センター
問合せ
北秋田地域振興局 ☎62-1445

■職場でのトラブル相談
秋田労働局では、職場でのいじめ、不当解雇などの身近な個別労働問題の解決について、無料で相談をしています。
問合せ 大館労働基準監督署
☎0186-424033

問合せ 司法書士総合相談センター
☎0188240055

国民年金保険料
免除制度をご利用ください

経済的な理由等により国民年金の保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料が免除される「保険料免除制度」があります。

●全額免除制度
保険料の全額（月額14,100円）が免除されます。
全額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が1/3として計算されます。

全額免除となる所得の目安
前年所得が以下の計算式で計算した金額の範囲内であること
（扶養親族等の数 + 1）× 35万円 + 22万円
※申請者ご本人のほか、配偶者及び世帯主も範囲内であることが必要です。

●一部納付（一部免除）制度
保険料の一部を納付し、残りの保険料が免除されます。
一部納付には3種類あり、それぞれの納付額と年金額は下記の通りです。

・4分の1納付 ⇒（3,530円を納付）⇒ 年金額は1/2
・半額納付 ⇒（7,050円を納付）⇒ 年金額は2/3
・4分の3納付 ⇒（10,580円を納付）⇒ 年金額は5/6

一部免除となる所得の目安
前年所得が以下で計算した金額の範囲内であること
1/4納付⇒78万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等
半額納付⇒118万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等
3/4納付⇒158万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等
※申請者ご本人のほか、配偶者及び世帯主も範囲内であることが必要です。

※平成19年7月～平成20年6月分の申請は受付を開始しています。
問合せ 鷹巣社会保険事務所 ☎62-1308

お知らせ

■Aターン就職促進月間

県とハローワークでは、8月を「Aターン促進月間」と定め、ふるさとへの就職（定住）を希望する方の相談を受け付けています。帰省する家族や友人でAターンを希望する方がいましたら、ぜひハローワークへの相談をお勧めください。
問合せ
ハローワーク鷹巣 ☎60-1586

■パスポート申請写真

旅券の申請に際して、提出していただく写真には、撮影時期や寸法等の規格があります。特にIC旅券の導入に伴い、デジタル写真やスピード写真等で不鮮明などの理由から受付できないものも見受けられます。旅券は海外渡航にあ

たり、自分自身を証明するための大変重要なものです。申請者の負担を少なくするためにも、できるだけお近くの写真店で撮影をおすすめします。

問合せ
北秋田地域振興局 ☎62-1251

■8月31日は個人事業税の納期限

納税通知書が送られている個人の事業者の方は、お忘れなく最寄の金融機関で納税してください。なお、個人事業税の納税には便利な口座振替制度もあります。

問合せ
北秋田地域振興局県税部
☎0186-492211

■地域の活動団体に助成

【ボランティア資金】
ボランティア・市民活動の中で

「県外の先進地を調査・研究したい」、「活動に必要な器材を購入したい」等、活動を行いやすくするために必要な経費の一部を助成します。

【元気あきた資金】

「地域に根ざした新たなイベントを立ち上げたり、既存のイベントをパワーアップしたい」、「地域のあり方を考えるための学習会等を開きたい」など地域が元気になる活動に対して補助金を交付します。
受付期間 8月1日～8月31日
問合せ
北秋田地域振興局 ☎62-1251

■創業塾開催

○介護ビジネス創業塾
日時 9月1日（土）・2日（日）
10時～17時

場所 県青少年交流センター
対象者 県内で介護事業を創業しようとする方

参加料 1000円 定員 20名
申込締切 8月24日（金）

○開店・開業創業塾

日時 9月15日（土）・16日（日）
10時～17時

場所 中央シルバエリア
対象者 県内で創業しようとする方

参加料 1000円 定員 20名
申込締切 9月7日（金）

問合せ 県中小企業団体中央会
☎0188638701

■県司法書士会無料相談会

日時 8月22日（水） 13時～16時
場所 市中央公民館
相談内容 不動産、会社、法人の登記、多重債務、成年後見等
※事前に電話予約が必要です。

■年金時効特例法

今までは、年金記録が訂正された結果、年金が増額した場合でも、時効消滅により直近の5年間分の年金に限ってお支払いしていましたが、これからは年金時効特例法の成立により、過去に時効消滅した分も含めて全期間さかのぼってお支払します。

問合せ
鷹巣社会保険事務所 ☎62-1308

■年金記録問題に係る
戸籍・住民票の写しの無料交付

年金記録不備問題を受け、住民の不安解消を図るために年金記録確認のために必要な場合に限り、戸籍・住民票を無料交付します。
交付申請は本人か代理人（同居人に限る）で本人確認が必要です。（運転免許証・保険証・年金証書等）
問合せ 市市民課 ☎62-1114

体験クライミング
参加者募集！

秋田わか杉国体山岳競技で使用するクライミングボードに登ってみませんか？

日時 8月9日（木）
9:00～11:30

場所 市森吉スポーツ公園
（森吉球場駐車場）

対象者 小学4年生～中学生
定員 30名（先着）
服装 運動のできる服装及び運動靴
申込締切 8月8日（水）
※申込には保護者の承諾が必要です。
※傷害保険に加入し参加されることが望ましいです。

申込み・問合せ
市国体推進室（森吉支所内）
☎72-5232

8月の休館日

鷹巣図書館 鷹巣 ☎62-3311
市立鷹巣森吉図書館 森吉 ☎72-3192

1、8、15、19、22、29日

開館時間 9:00～17:00 ※鷹巣図書館のみ
6月～9月の間月・火・木・金が18:00まで

上杉あいターミナル ☎78-9290

4、5、11、12、13、18、19、25、26日

開館時間 9:00～17:00

ひまわりの家 ☎78-4025

6、20、27日

開館時間 8:30～19:00

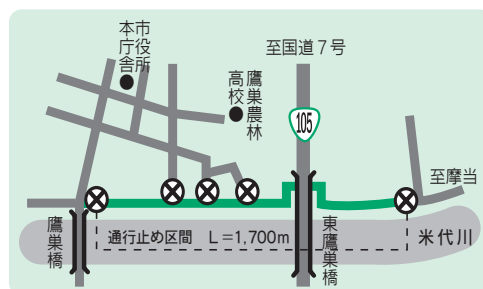
夜間当番医(夜間診療)日程表

(診療時間 午後6:30～9:00)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
1	水	北 秋 中 央 病 院	62-1455
2	木	と し ま 医 院	62-1267
3	金	津 谷 内 科	62-2261
4	土	近 藤 医 院	62-1155
5	日	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63-0515
6	月	たむら内科クリニック	63-2700
7	火	毛利整形外科クリニック	69-5300
8	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
9	木	奈 良 医 院	62-1146
10	金	阿 仁 病 院	82-2351
11	土	藤 原 医 院	62-2882
12	日	公立米内沢総合病院	72-4501
13	月	北 秋 中 央 病 院	62-1455
14	火	北 秋 中 央 病 院	62-1455
15	水	北 秋 中 央 病 院	62-1455
16	木	佐藤外科消化器科医院	62-1420

■次の事項をご確認ください

▼診療の対象となるのは**応急の診察を要する方**です。仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に応じかねます。▼往診はしていません。**年齢・病気の病状にかかわらず事前に当番医に電話等でご相談ください。**



※田畑をご利用の方には、仮設の通路を設置いたします。

問合せ 国土交通省鷹巣出張所 ☎62-1226

お知らせ

市道通行止め(米代川堤防線)

箇所 市道米代川堤防線
鷹巣橋～東鷹巣橋

期間 8月1日～11月30日

内容 車両全面通行止め

慶弔だより

7月1日～15日届出分

お誕生おめでとう うぶいます		お二人の前途を 祝福します	
千葉 翔華 (真一長女)	中屋 敷	戸 嶋 義人 (今 泉)	小 塚 千賀子 (堂 ケ 岱)
工藤 大翔 (直文長男)	田 中	加 三 賀 淑子 (前 田 駅前)	櫻田 風砂 (智恵子)
近藤 向日葵 (裕太長男)	合川 李岱		
岸野 恵美子 (材木町)			
浪岡 としき (鷹巣大町)			
碓谷 喜代松 (栄摩当)			
越前谷 政雄 (米代町)			
土佐 ミツエ (新舟見町)			

税の納期限

市 県 民 税 第2期
国民健康保険税 第2期

8月31日まで

おくやみ申し上げます

お知らせ

秋田県立大学で学びませんか

秋田県立大学では、正規学生と一緒に特定の授業を受講する「科目等履修生(試験を受けて単位を修得することができます)」、「聴講生(単位の修得を目的とせず聴講します)」を学期毎に募集しています。

問合せ 秋田県立大学

☎018-8721534

ローラースキー大会に伴う交通規制について

箇所 市道荒瀬川線

日時 8月26日(日) 午前7時～正午

内容 片側通行止め

花しょうぶ園～荒瀬川集落(友子衆橋)

全面通行止め

荒瀬川集落～農林漁業体験実習館
問合せ 市商工観光課 ☎62-6639

東京圏あに会親睦ゴルフ大会

日時 8月14日(火)

スタート午前7時(集合30分前)

場所 秋田空港クラシックゴルフ倶楽部

会費 3000円(プレー代別途)

申込締切 8月9日(木)

問合せ

阿仁支所企画総務課 ☎82-2111

福祉無料相談

日時 毎月第4土曜日 9時～12時

場所 大館市総合福祉センター

相談内容 高齢者、傷害、権利擁護等

問合せ 県社会福祉士協会

☎018-89617881



働く未来を考える

平成19年10月1日現在で

就業構造基本調査

を実施します

調査の対象になった方はご協力をお願いします。

総務省統計局

思春期保健講演会

～北秋田市家庭教育支援総合推進事業～

日時 8月9日(木) 18:00～20:00

場所 北秋田市交流センター

対象者 思春期の子どもをもつ保護者、教育・保健関係者・一般市民
内容 ●絵本読み聞かせ「共に生きる家族と読みたい絵本」読み聞かせボランティア にじいろばれっと会員

●講演「危うし!! 思春期の生と性」

～気づいていますか?子どもたちの心と体の叫び!～

講師 弘前駅前公園クリニック

院長 蓮尾 豊先生

問合せ 市保健センター ☎62-6666

自然観察会

「森吉山麓高原ブナ林で森林浴」

日時 8月19日(日) 10:00～15:00

集合場所 森吉山野生鳥獣センター

コース 黒石川林道出会いから森吉山野生鳥獣センターに向かってノロ川登山コースを下りながら深緑のブナ林を散策

参加費 1人100円(傷害保険料)当日持参

参加対象 3時間ほどのトレッキングが可能な方

服装持物 トレッキングに適した服装で雨具、昼食、飲み物等は各自持参

定員 30名(申込み多数の場合は抽選)

申込期限 8月14日(火)

申込み・問合せ 環境省秋田自然保護官事務所

☎018-867-8588

FAX 018-867-8589

第45回 阿仁の花火と灯籠流し

8月16日(木) 19:30~

阿仁河川公園



8/16
(木)

阿仁の花火は山峡に打ち上げられるため、谷間に花火音が響きわたり迫力満点です。また、情緒豊かなお盆供養の灯籠流しも見どころです

同時イベント

異人館フェスティバル

場 伝承館前 時 15:00~花火終了まで

内 ともショー・ビアガーデンなど

※臨時列車 角館・鷹巣行きともに21:20発

■お問い合わせ

【花火と灯籠流し】

市観光協会阿仁事務所 ☎82-3300

【異人館フェスティバル】

阿仁森吉商工会阿仁支所 ☎82-2206

第36回 合川まとび

合川橋付近 阿仁川堤防
19:30~

8/14
(木)



第27回
合川ふるさと
まつり 合川公民館前
17:00~

合川まとび

(問) 合川公民館 ☎78-2114

合川ふるさとまつり

(問) 合川支所産業建設課 ☎78-2115

プログラム

17:00~17:50	アマチュアバンド
17:50~18:00	呼太鼓
18:00~18:30	通り踊り
18:30~18:40	開会セレモニー
18:40~19:00	合川太鼓
19:00~19:30	まとび点火式
19:30~	まとび点火
19:30~19:50	合川太鼓
19:50~20:20	タント節
20:20~21:00	歌謡ショー



第51回 市民盆踊り大会

豪華賞品が盛りだくさんです。
帰省客の皆さんをお誘いの上、
ご家族お揃いでご参加ください。

■開催日

8月14日(火)・15日(水)

■時間

pm7:00~(子どもの部)

pm7:30~(大人の部)

■会場

銀座通り商店街(鷹ノ巣駅前)

(問) 市観光協会

☎62-1851



8/14・15



国指定重要無形民俗文化財

ねっこぼんがく

根子番楽

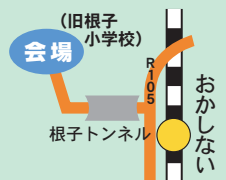
阿仁根子集落
に伝わる伝統芸能
「根子番楽」がお盆の8月
14日の夜公開されます

●期 日 8月14日(火)

●開 演 午後7時30分

●会 場 阿仁公民館根子分館
(旧根子小学校)

(問) 商工観光課 ☎62-6639



平成19年度 北秋田市文化会館自主公演事業

夏バン2007

~真夏の夜の、白熱ライブイベント~

北秋田市アマチュアバンド演奏会

2007/8.18 [SAT]

OPEN 15:30

START 16:00

会 場: 北秋田市文化会館

料 金: 一般500円 高校生以下無料 全席自由

※高校生以下の方はプレイガイドにて無料観覧券を
発行しております。

出演バンド

1. Nightmare	16:10~16:45
2. Torque	16:45~17:20
3. MOON CHILD	17:20~17:55
4. COOL	17:55~18:30

休憩10分

5. どこも	18:40~19:15
6. ジュリアン☆ママ	19:15~19:50
7. KNUCKLE	19:50~20:25
8. Wild Cherry	20:25~21:00

夏バン企画 ご来場の方先着で(先着200名様)
“夏バンうちわ”がもらえる!!

プレイガイド

北秋田市文化会館 北秋田市中央公民館 北秋協販 日活書店 いとく鷹巣南店 福助堂
ひまわりの家 合川公民館 森吉コミュニティセンター 阿仁公民館 大館市文化会館
ウイング 主催・お問合せ: 北秋田市文化会館 TEL62-3311

編集・発行/北秋田市役所広報情報課

〒018-3392 秋田県北秋田市花園町19番1号
市ホームページ http://www.city.kitaakita.akita.jp